



平成30年5月31日 発行日
社会福祉法人 青梅みどり福祉会
かすみ保育園

乳児の虫歯に注意！

乳歯の根が自然にとけなくて残ると、新しく生えてくる永久歯が下から押し上げて痛むことがあります。このままにしておくと、新しい歯が不完全になったり、歯列が乱れたりする原因になります。乳歯の根が自然にとけない原因のひとつに、乳歯が歯髄に達する虫歯にかかっていることがあげられます。こういう時は抜歯などの処置が必要になることもありますので歯科医に相談してみましょう。

今月の予定

- 6日(水) 乳児検診
- 7日(木) 歯磨き指導
- 8日(金) 身体測定



歯磨き指導のお知らせ

6月7日(木) 9時30分より

健康センターから歯科衛生士の方がみえて行われます。

対象は幼児クラスの子供達です。虫歯のお話や歯ブラシの使い方の他、すみれぐみではみがき残しのチェックも行います。登園前の歯磨きを忘れないようにしましょう。

当日持参する物・・・さくらぐみ、たんぽぽぐみ…歯ブラシ

すみれぐみ…歯ブラシ、フェイスタオル

(歯ブラシを忘れた場合、¥200で購入して頂くようになります)

歯の交替期に注意したいこと

早い子は5才後半から遅い子でも6才になると乳歯から永久歯への交替がはじまります。歯が抜けた時出血しても、清潔にしておけば別に気にすることはありません。ただ、抜けた後を気にして指で触る子がいます。これは細菌が感染しますので注意しましょう。また歯がグラグラしてきた時に無理に動かして抜くのは傷口を大きくするだけでよくないといわれています。自然に抜けるのを待ちましょう。

梅雨の時期かびによるアレルギーに注意

かびは気温や湿度が高くなると発生します。かびの育ちやすい環境は、温度が25℃～35℃、湿度が70～90%です。これに栄養源(手あかや壁の汚れなど)が加わるとかびが増えます。気管支喘息やアトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患を持っている人は、かびなどを吸い込んでアレルギー症状を引き起こす場合があるといわれます。浴室や台所など水回りは特にかびが発生しやすいのでよく換気をするようにしましょう。